

子ども・子育て支援金制度開始に伴う納付金等の増加

2月13日に「第152回 ダイフク健康保険組合 組合会」が開催され、2026年度収入支出予算が決定されましたので、概要をお知らせします。

当健保組合の財政について、2025年度は健康保険料率を 前年度同率の9.0% としたが、賃金改善などにより保険料収入は増加、支出は医療費および納付金等が増加傾向にあるものの、経常収支では 約559百万円の黒字見込みです。

2026年度は、2025年度からの収入状況は続くと見込まれるため、健康保険料率を 0.2% 引き下げて 8.8% としました。しかし、2026年4月から開始される「子ども・子育て支援金制度」により、新たに「子ども・子育て支援納付金」を国へ納めることとなりました。この納付金は 子ども・子育て支援金率（初年度0.23%）から 子ども・子育て支援金 として算出され、健康保険料・介護保険料 と合わせて徴収されます。

支出は医療費および納付金等が年々増加傾向にあるため保健事業等の見直しなどを行い、経常収支では 約204百万の黒字予算で計画しています。

国へ納める高齢者医療などの支援金・納付金等は年々増加傾向にあり、2026年度の支援金・納付金等は保険料収入の約41%となり、医療費（保険給付費）と合わせると約89%を占めており、健保組合の重要な事業である保健事業費は約3%にとどまっています。

また、介護保険については介護納付金も年々微増しているなか、介護保険料率を前年度同率の 2.0% とし、収支では 約80百万の黒字予算で計画しています。

厳しい状況は続きますが、加入者の皆さまの健康な生活を支援するため、保健事業を一層充実させていきます。

2026年度 収入 支出 予算

■ 保 険 料 率

＜ 前年度比 ＞

健康保険料率	8.80 %	(0.2% 引き下げ)
介護保険料率	2.00 %	(前年度 同率)
子ども・子育て支援金率	0.23 %	(新設)

＜参考＞ 2026年度協会けんぽの保険料率
健康保険料率 9.90 % (全国平均)
介護保険料率 1.62 % (全国一律)
子ども・子育て支援金率 0.23 % (全国一律)

■ 収 入 支 出 予 算

【一般勘定】

＜経常収入＞

(単位:百万円)

＜収入＞ 科 目	金 額
健康保険料収入等	3,585
雑収入・その他	24
収入合計	3,609

＜経常支出＞

(単位:百万円)

＜支出＞ 科 目	金 額	保険料占割合
医療費(保険給付費)	1,487	41%
支援金・納付金	1,704	48%
保健事業費	118	3%
事務所費・その他	96	3%
支出合計	3,405	

＜経常収支＞

経常収支差引額	204
---------	-----

【介護勘定】

(単位:百万円)

＜収入＞ 科 目	金 額	保険料占割合
介護保険料収入.他	519	
＜支出＞ 科 目	金 額	
介護納付金.他	439	
収支差引額	80	85%

【子ども勘定】(新設)

(単位:百万円)

＜収入＞ 科 目	金 額	支援金占割合
子ども・子育て支援金収入	93	
＜支出＞ 科 目	金 額	
子ども・子育て支援納付金	81	
収支差引額	12	87%